

【大切なお知らせ】

災害時の携帯電話「ローミング」と「#7119」について

大規模な災害や通信のトラブルが起きたとき、契約している会社(ドコモ・au・ソフトバンク・楽天モバイル)以外の電波を借りて電話ができる「JAPAN ローミング™(非常時事業者間ローミング)」という仕組みが2026年4月1日から始まりました。

非常に便利な仕組みですが、この「電波を借りている間」は、技術的な理由により、救急相談の「#7119」などが使えなくなります。いざという時のために、以下の内容を確認しておきましょう。

1 「ローミング」ってなに？

ふだんお使いの会社の電波が止まってしまっても、他の会社の電波を一時的に借りて、電話やメールを続けられる仕組みです。



○ ローミング中かどうか見分けるには？

スマホ画面の上のネットワーク表示(アンテナマーク付近)が以下のように変わっていたら、ローミング中です。

- ・JPN-ROAM D (ドコモの電波を借用中)
- ・JPN-ROAM K (KDDI の電波を借用中)
- ・JPN-ROAM S (ソフトバンクの電波を借用中)
- ・JPN-ROAM R (楽天モバイルの電波を借用中)

2 どうして「#7119」が使えないの？

「#7119(救急安心センター)」などの「#(シャープ)」から始まる番号は、“いま、どこから電話をかけているか”をシステムが自動で判断して、お住まいの地域の窓口につないでいます。

しかし、他社の電波を借りているときは、この場所の情報が正しく伝わらないため、どこの窓口につながればよいか判別できず、電話がつながらなくなります。

● 他に使えなくなる番号の例

- ・#8000(子ども医療電話相談)
- ・#9110(警察相談専用電話)
- ・#9910(道路の緊急ダイヤル)
- ・#8080(安全運転相談) など

3 緊急のときはどうすればいい？

たとえローミング中で「#7119」が繋がらなくても、命に関わる緊急事態のときは迷わず「119番」へおかけください。

119番(消防)、110番(警察)、118番(海上保安庁)は、ローミング中でもつながります。・電話が繋がりにくいときは、切らずに待つか、繰り返しかけ直してください。

4 お願い

災害時などは、この「ローミング」が自動的に行われることがあります。「#7119 が繋がらない！」と慌てないように、ご家族や身近な方にもぜひ教えてあげてください。